

事務事業名	人形劇のまち国際化推進事業		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	政策	開始	終了
H29作成課等名	文化会館	H29係等名	人形劇のまちづくり係		H28担当課等名	文化会館
基本計画上の位置づけ	政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり			
	施策	81	交流による高付加価値化・国際化の推進			
目的	対象(誰・何を)	①飯田市／②飯田市民		対象指標	指標名及び単位	
	意図(どうい状態にするか)	①世界の人形劇が交流するまちとなる。 ②世界の人形劇を楽しむことができる。世界の人形劇の情報を知ることができる。			AVIAMA加入自治体(数)	21
	向上させたい上位施策の成果指標	都市間交流に参加している市民の割合(%・増やす)			飯田市の人口(人)	100957
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	①飯田市と人形劇を通じた国際交流を行った地域の数(フェスタ参加国+AVIAMA出席国)		18	11	20
	成果指標	②人形劇を通じた国際交流を体験できる事業への参加者数(フェスタ海外公演観劇者2800+せかいの劇場観劇者267)		3000	4374	3000
定性目標						
事業概要	<p>地域レベルで国際的な文化交流を行うことは、自分たちの地域社会・文化を再評価・再構築し、国際社会に貢献する豊かな人間を形成することにつながる。こうした交流が人形劇を通じて行われる「小さな世界都市」づくりに向けて、友好都市を締結しているシャルルヴィル・メジエール市との更なる親交を図ると共に、人形劇の友・友好都市国際協会(以下、AVIAMA)とのネットワークを強化することにより、市民に人形劇を通じた国際交流の機会を提供する。また、情報発信機能を強化し、人形劇のまち・飯田を広く世界に紹介する。</p> <p>1 AVIAMA事業への参加 (1)AVIAMA参加都市との人形劇に関する情報交換。 (2)AVIAMA参加都市中、飯田がアジアの拠点となるべく機能充実を図る。 2 情報発信機能の強化 (1)飯田市の人形劇や文化・芸能を広く世界に紹介する。 (2)AVIAMAの取組みを広く市民や国内に紹介する。 3 人形劇を通じた友好都市 (1)シャルルヴィル・メジエール市と友好都市を締結(1988年から)</p>					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	1 人形劇の友・友好都市国際協会(以下、AVIAMA)事業への参加 AVIAMA第5回総会への参加(飯田市長はAVIAMA執行部-会計) トローサ市(スペイン)で開催される総会に参加			1 総会への参加回数		1 1回
	2 地域映像の発信			2 投稿動画数		2 3回
	世界に向けた地域映像情報発信サイトの活用			3 海外の人形劇上演数		3 11回
	3 海外劇団の招聘			4 海外との連携プログラム数		4 3回
	4 海外と連携した人形劇プログラムの実施			5 開催準備		5 1式
5 2018世界人形劇フェスティバルの開催準備(主に広報)						
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		3,509	3,436	3,334	0	
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他						
一般財源		3,509	3,436	3,334		
人件費計(千円)②		715	715	715	0	
正規職員所要時間		200	200	200		
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		4,224	4,151	4,049	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	第5回となるAVIAMA総会(スペイン・トローサ)に出席。 ポーランドのアニマツィ劇場と日本の国際共同制作を実施。ポーランド・日本の役者が出演する「四季<<ポーランド>>」を制作し、フェスタ2016で初演。その後東京公演、ポーランド公演を実施した。					
改革改善の考え方	①問題点	2018年AVIAMA総会飯田開催に向けて、新規加盟都市の獲得が重要である。				
	②改革提案	台湾の雲林縣や高雄市等、飯田と交流のあるアジアの都市、国内の人形劇に関わる都市を中心に加盟参加を呼びかける。				